

いふうらい ゆめ  
猪風来の縄文夢宇宙

# 『花と精霊』展

2015年9月1日(火)~11月29日(日)



**土偶**——それは大地の精霊たち。光きらめく透きとおった羽の精霊たちが踊っている。数千年もの永いあいだ地中に眠っていた大なるものの再生を祝福するかのように。不思議な花に彩られた「七つの大地の子宮」から生まれ出るものは「希望」。この混迷する時代に提示される縄文からのメッセージ。生命と魂の根源力あふれる、縄文スピリットから始まる新しい創造の時代の幕開け——。縄文の自然観・宇宙観に靈感をえて多彩な表現を発展させる現代縄文アートの潮流が、いま国内外で注目されています。その旗手として、メッセンジャーとして創作し続ける猪風来の意欲作。渦巻文様が闊達に張り巡らされた大型縄文野焼き作品「大地の子宮」や、虹彩陶技法で焼成された虹色に輝く精霊や花たちなど計35点を展示。どうぞご覧ください。



 **猪風来美術館**  
新見市法曾陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曾609  
TEL・FAX 0867-75-2444  
<http://www.ifurai.jp/>

日本最大の縄文土器制作など、縄文野焼き技法の第一人者として知られる作家・猪風来(いふうらい)。猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)では縄文野焼き作品をはじめ、法曾焼、絵画など、独自の縄文スパイラル造形による作品二百数十点を常設展示しております。

【開館時間】午前9:30～午後5:00  
【休館日】月曜日(休日の場合その翌日)  
【観覧料】一般400円/高校生200円  
【アクセス】岡山から車で約90分  
岡山空港から車で約70分  
賀陽ICから車で約45分  
新見ICから車で約30分  
井倉駅からタクシーで約15分  
方谷駅からタクシーで約10分